

第7回アゼオトギリ保全勉強会を開催しました

- アゼオトギリ保全勉強会は、佐奈川流域で発見された絶滅危惧種「アゼオトギリソウ」の保全活動を平成27年度から行っており、今回で7回目となりました。
- 会議では、今年度の取組の進め方のほか、各団体の取組による生育状況の報告等について意見交換を行いました。
- 会議のあとは、地域の方々によって育てられたアゼオトギリを佐奈川流域へ移植しました。

◆日時：平成30年6月16日(土) 13:00～16:00

◆場所：多気町役場 2F大会議室（多気郡多気町相可1600番地）、佐奈川流域の移植地

◆主催：アゼオトギリ保全勉強会（事務局：多気町、三重河川国道事務所）

◆参加機関：三重大学教育学部、三重県立相可高等学校、三重県立久居農林高等学校、福井県立坂井高等学校、兄国水と緑を守り隊、西池上やまびこ会、仁田地域環境保全会、べこじ倶楽部、佐奈川を美しくする会、多気町、三重河川国道事務所、三重県農林水産部 他 総勢約50名



アゼオトギリ保全勉強会（多気町役場）



アゼオトギリの移植（佐奈川流域移植地）